

若者の声が、
政治を動かした。

The dance is Free!
ダンスは自由だ

みんな。いま法律で「ダンスをさせる営業」には
許可がいるって知ってた？

なんや、それ？ ちゅう感じやろ。

ところが、2～3年前から、「許可なくダンスを
させた」と、クラブなんかが摘発されたんや。

なんでやねん！ ロックでもヒップホップでもレ
ゲエでもサルサでも、いい音楽が流れたら、踊る
のが人間ちがうんか。なんで踊らせるのに許可が
いるねん。

「おかしいことは、おかしいと言おう」「時代遅れの
ルールは変えなあかん」と若者が声をあげ、法律
家やミュージシャンや政治家や、たくさんの人た
ちのサポートで、16万人の署名が集まり、このル
ールが変えられようとしている。あと一歩やねん。

法律をつくるのも変えるのも国会や。国会で最
初から、若者の声をとりあげ、がんばってくれた
日本共産党・京都の前衆院議員に、また
国会でがんばってもろて、今度こそ法律を変え
よう。

12.14
CHANGE
JAPAN!

日本共産党

日本共産党 と力あわせ

若者の文化、 くらしを守る

日本共産党
京都・
前衆院議員

若者の声を国会へ 「ダンス規制法を改正せよ」

日本共産党・京都の前衆院議員は2012年6月、ダンス規制法の改正を求め質問主意書を提出。2013年4月には衆院予算委員会・分科会で質問し、文化としてクラブカルチャーを守る重要性を示し、法律の改正を要求。文科相は「(共産党)委員の話は説得力がある」「文化としてダンスを広げられる国でありたい」と答弁しました。また超党派の国会議員でつくるダンス文化推進議員連盟の役員として論戦をリードしてきました。

日本共産党の政策

「『風営法』の規制対象からダンスを削除し、
『ダンス規制』をやめさせます」

ダンス規制法(風営法)

ってなに?

ダンス規制法は正式には「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」(風営法)。第2条でダンスをさせる営業を「風俗営業」として、許可が必要です。この間、16万人の改正を求める署名や、超党派の国会議員でダンス文化推進議員連盟が結成されるなど、世論の高まりのなかで政府も改正を決断。改正案が閣議決定されていましたが、衆議院解散で廃案となっています。改正まであと一歩です。

くらし・平和を守る力で 日本共産党

- + 消費税10% 「先送り」でなくきっぱり中止に。大企業や富裕層などもっているところから税金を。
- + アベノミクス 格差を広げ景気悪化のアベノミクスはストップ。
正規雇用が当たり前の人間らしく働くルールを。ブラック企業・ブラックバイトは根絶へ。
- + 集団的自衛権 海外で戦争する国づくりは許さない。憲法9条いかす平和外交を。
- + 原発再稼働 再稼働ストップ。「原発ゼロ」の日本めざす。
- + 基地問題 沖縄の新基地建設中止、京丹後の米軍レーダー基地ストップ。
- + 政治とカネ 「身を切る改革」というなら年間320億円の政党助成金を廃止、企業団体献金を禁止へ。